

厄介者から 資源へ

～地域をあげたエゾシカ事業～



The content of this session/seminar has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States



「地域課題を見据えた新たなビジネス創造」

エゾシカが爆発的に増え、牧草地・畑での食害や自動車事故など、被害額はおよそ50億円にもなっています。従来の対策は、ハンターによる個体数調整が主で、捕獲されたエゾシカの多くは廃棄処分されるだけとなっていました。曾我部氏は、生体捕獲した野生のエゾシカを放牧飼養する養鹿事業と共に、解体処理から製造加工まで通年で安定出荷できる食肉加工センターをつくりました。やっかいものといわれたエゾシカの有効活用から地域振興の取り組みを伺います。

日時
2025 **3月19日(水)**
19:00-21:00

場所
とかち館 鳳凰の間
帯広市西7条南6丁目2番地

参加費 / 1社 **1,000円**
・ 未会員3回まで無料・4回目以降3,000円
・ Zoom参加の方は後日請求書を送付します
・ 当日キャンセルは会費を申し受けます

開催方法 / 会場・Zoom併用



報告者



北泉開発(株)
代表取締役

曾我部 元親氏
(くしろ支部支部長)

<プロフィール>阿寒町に拠点を置き、土木・建築工事向けの砂利・砕石の生産を手がける建設業。2004年には養鹿事業を開始し、森林保全管理の一環として捕獲されたエゾシカを養鹿牧場で飼育しています。関連会社の阿寒グリーンファームでは、エゾシカ肉を加工・販売しており、「阿寒もみじ」シリーズとして地元はもとより、本州の都市部にも出荷しています。

設立: 1970年 従業員数: 36名 資本金: 2,000万円

事業内容: 総合骨材生産販売・一般建設業・墓石・記念碑設計施工・養鹿事業

同友会とかち支部3月例会 (3/19) 出欠回答

参加します (会場参加 Zoom参加) 参加しません 会社名 _____

No	出席者名	役職	メールアドレス
1			
2			

締切 / 3月17日(月)

締切後の申込みもお受けしておりますので、事務局(TEL0155-22-3611)まで直接お問合せ下さい。

※同友会にメールアドレスが登録されていない方はご記入ください。

▼返信先 FAX **0155-22-3612**